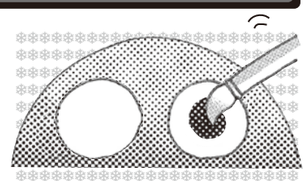
家族で読むページ

専門家庭教師の眼 2023 ❶

受験を成功させる分岐は春にあり！

協力：麻布個人指導会



4月、塾の新年度開始から2か月が過ぎました。通塾日数、授業時間が増えたことによる戸惑いにもそろそろ慣れてきたころでしょう。肝心の勉強内容も難易度が上がっていますから、今のうちに軌道に乗せたいところです。

今年度最初の「専門家庭教師の眼」は麻布個人指導会の2名のベテラン講師に、この時期に取り組むと確実に成績上昇が見込める算数と国語の勉強法を聞きました。経験に基づくアドバイスを参考に今の勉強にひと手間加え、約9か月後の入試に向けて着実に歩みを進めていきましょう！

算数　自分の限界を決めてかからず難問にもチャレンジしよう！

神崎（かんざき）　啓史（ひろし）　講師

大手進学塾での指導経験を活かし、現在は中学受験専門の家庭教師として活躍中。論理的かつ的確な指導とアドバイスには定評がある。受験生を最後まで諦めさせず、合格へと引っ張っていく熱心さが持ち味の講師。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、武蔵、雙葉、聖光学院、慶応中等部、渋谷渋谷、広尾学園、豊島岡女子、早稲田、海城、浅野、芝、洗足学園、頌栄など。

●実は春のこの時期が復習のグッドタイミングです

塾も新年度を迎えて2か月が過ぎ、そろそろ通塾のペースにも慣れてきたころだと思います。毎週のカリキュラムに沿った勉強も大事ですが、今だからこそ、これまでに学習した単元で理解しきれていない単元があるか振り返ってほしいです。ただ、全ての単元を復習するのは効率的ではありません。これまで受験した、範囲の決まっていない組分けテストなどの成績表を数回分集めて、点数の取れていない単元を洗い出しましょう。そして前の学年のテキストを用いて復習します。特に入試で頻出の比・速さ・図形の相似は苦手なままにしておかないようにしてください。テキストの説明を読み返し理解しようと頭を働かせることで読解力もついていきます。一方、数の性質や規則性は後回しにしても良いと思います。

●無理のないスケジューリングで朝勉強に取り組もう

次に普段の生活で心がけておきたいポイントをお伝えします。今ではかなり多くの家庭で取り組んでいますが、まずは朝勉強についてです。よく「朝は計算や一行問題など軽めの勉強に止めておいた方が良い」と言われていますが、私はそこにこだわらなくても良いと考えています。中には思考力の必要な図形問題や長めの文章題に取り組んでいる家庭もあります。

午後入試もすっかり定着していますが、朝早くに試験が開始される入試の方がまだまだ多い状況ですので、早朝にしっかり頭が働くようにしたいものです。朝勉強はそのための練習だと思ってください。とは言え、11歳12歳は成長期のまっただ中です。くれぐれも睡眠時間を削って体調をくずすことのないように無理のないスケジュールを組みましょう。

●スピードを追い求めすぎてしまうのも計算でつまづく原因

計算問題は模擬試験や入試で得点源になるところです。早く正確に解ければ文句なしですが、スピードには個人差があります。「計算問題に時間をかけてはいけない、手早く解きなさい」と言ってしまいがちですが、早く解き終わっても間違えてしまっては元も子もありません。まずはゆっくりでも構いませんので、ていねいに解く習慣をつけ、確実に正解にたどり着けるようにしましょう。スピードは自然と後からついてきます。図形問題にも使えるテクニックですが、円周率（3・14）を用いた掛け算の結果（37・68や50・24など）、平方数（12×12＝144、16×16＝256など、同じ数を2回かけ合わせてできる数、1～20くらいまでで結構です。）は暗記してしまっても良いです。無駄な計算ミスを防ぐための手法の一つです。

●ノートは自分だけの教科書、考えた足跡を残しておこう

次もアドバイスを求められることが多いのですが、ノートの取り方についてお話します。塾でも同じような指導をされているかもしれませんが、字は大きくていねいに書くことが一番大事です。後で見返したときにどこでどうやって問題を解こうとしたか、間違えてしまったらどこで間違えてしまったかがわからなくてはいけません。面倒がらずに図や式を書き、できれば筆算の跡も残しておいたほうが良いですね。何色も色ペンを使ってカラフルに仕上げる必要は決してありません。ノートは見返したときに何を書いてあるか自分がわかれば十分です。また、ノートは余白を残さずにびっちり書くと見直す際に苦労します。ぜいたくに使いましょう。

●頭を使って目の前の1問を考え抜く習慣をつけましょう

受験まで約9か月という時期で、目標の設定が難しい時期かもしれません。（今の時期ではっきりと志望校が意識できていれば最高です。）まずは近い時期のテストで目標を立ててみましょう。偏差値でも良いですし、「計算問題と小問集合は満点を取る」など、ちょっとした小さな目標設定でも良いです。「自分はこうなりたい（したい）」という意欲があるかないかで取り組みは大きく変わります。

また、特に算数では捨て問（解けなくて構わないという問題）を見究めるのがテクニックとも言われますが、今の時期はそこにこだわらず思考力が必要とされる問題にも積極的にチャレンジするべきだと思います。頭を使う（＝考える）ことでこの後の成績の伸び方も変わってきます。一見複雑そうな問題にもチャレンジする姿勢を持ち続けて日々努力を積み重ねていきましょう。

国語　「好きこそものの上手なれ」それが国語の力を伸ばす秘訣

高橋（たかはし）　晋子（しんこ）　講師

個別指導塾や家庭教師として受験指導の経験を積み上げている国語指導の専門家。国語嫌いの受験生でもムダのない指導で読解力と記述力を引き上げている。穏やかな人柄で多くの受験生に慕われている。

最近の合格実績
女子学院、鷗友学園、浅野、サレジオ学院、芝、攻玉社、立教池袋、頌栄、大妻、洗足学園、横浜雙葉、鎌倉女学院、法政第二、森村学園、成城学園など。

●まずは文章を読むことを好きになってください

国語を苦手にしているお子さんの多くは知識分野よりも読解問題で苦労されている場合がほとんどです。この時期になると色々な塾の入試報告会で「今年は誰の文章がどの学校で出題された」という話が出ることが多くあります。フットワークの軽いご父母は「これは読ませなければ」と考えて早速本屋に足を運び、お子さんに買って読ませようとするのですが、実はこれは良いことではありません。今、お子さんは勉強においても成長期にあります。入試で出題される文章は言葉遣いも難しいケースが多いので、現状の読解力では正しく読めない場合がほとんどです。難解な文章を無理に読ませようとして国語嫌いになってしまったお子さんもいました。読む子さんもいました。読むことに抵抗を持ってしまうと国語は得意にできません。まずはお子さんが「これを読みたい」という本を見つけるのが大事です。それは児童向けの新書でも構いません。

●意味調べが必要になるのもケースバイケース

読むことに抵抗がなくなってくるといつか自然と入試レベルの難解な文章も読めるようになります。読んでいる途中で興味を失くしたら最後まで無理に読ませるのではなく、次の本に移ってしまいましょう。「せっかくあなたのために買ってきたのだから最後まで読みなさい」はNGワードです。読書の場合は意味の分からない言葉が出てきても辞書で調べなくて良いです。（塾のテキストやテストの解き直しをしている場合はしっかり辞書引きをしてください。）

●大切な模擬試験、漢字の問題には「あきらめ」も大事？

次に知識分野の勉強に関してです。まずは漢字ですが、実際の入試でも漢字の出来が読解問題の出来に影響を与えることがあります。漢字の読み書きは問題の最初に課されることが多くあります。もし1問でもわからない問題があるとそこが気になってしまい、肝心の読解問題に集中できなくなってしまうことがあるのです。組分けテストの過去問などを家で解いているときにお子さんの様子を観察してみてください。何度も1枚目に戻ったりしているとその可能性があります。わからないのは誰にでもあることで、「仕方ない」と割り切ることが大切です。

●漢字のやり直しは回数を重ねれば良いものではありません

テストで間違えた漢字を何十回と書き直しするお子さんもいますが、ただの作業になってしまい結局全く頭に入っていないこともあります。1回では足りませんが、せいぜい10回くらいにしておきましょう。直し方もアドバイスしておきます。例えば「駅前にビルがリンリツしている」の「リンリツ」は「林立」が正解ですが、「リン」の字がわからなかった場合に「林」だけ書いて直していたり、「イサギヨイ態度」で「潔」だけ書いたりして直しているお子さんもいます。間違えた漢字は熟語ごと、送りがなも含めて直しましょう。知識分野で見落としがちなのが「漁夫の利」、「蛍雪の功」などの故事成語です。来歴も含めて理解しようとすると時間がかかりますから、今のうちに取り組んでおきましょう。

●テストで時間がいつも足りなくなる、そんな時は……

これから塾の模擬試験を受験する機会も徐々に増えていきます。時間が足りずに最後まで解ききれないお子さんも多くいますが、何が原因で時間が足りなくなっているのか、大人の眼で見究めることが大切です。記述問題を何度も書き直している、選択問題で本文の傍線部付近を読み直さずに選択肢だけ何度も読み返して解答がしぼり切れない、など時間がかかってしまう原因は人それぞれです。ここに関しては本人に任せるのではなく、塾の先生や私たち家庭教師に任せてほしいと思います。

●記述力を高めるために今必要なこと

塾のテキストやテストの記述問題の模範解答を見て「この通りに書かないと正解にならない」と考える必要はありません。「自分の考えを書きなさい」という問題以外では、文章中に散らばっている要素を組み合わせて答案を作る問題がほとんどです。こういった問題ではその要素を正しくつなぎ合わせる力が求められます。ここで大事なのが「て・に・を・は」など助詞を正しく使えているかどうかです。要素がしっかり押さえられていてもつなぎ方がうまくできないと文意が通らずに減点されてしまいます。塾でも時間をかけて教えない分野ですので、要注意です。今のうちに助詞を整理しておいた方が得策です。

教務の現場から❷

●先を見越して準備すること

私は毎年花粉症に悩まされています。花粉を出さないように改良されたスギに植え替えが進んでいるという報道を目にしますが、果たしていつになったら心穏やかに春を迎えることができるのでしょうか。早めに薬を飲み始めておくべきでしたが時すでに遅し、満開の桜を目にしながら目の痒さを耐え忍ぶ春はまだ続きます。

4月を迎え、今年も多くのご家庭からご依頼やお問い合わせを頂いています。その際に「受験間際に慌てたくない」「早めに準備を整えておきたい」という言葉をよく耳にします。ひと昔前には4年生のスタート段階で塾通いを始めるのがスタンダードでしたが、塾通いを開始する年齢も年々早まり、家庭教師をつけるタイミングもそれにつれて早まっている気がします。千里の道も一歩から、頼れる講師と小さな努力を日々重ねていきましょう。

教務：奥野

学生は一切派遣していません

創立37年　中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

258校にのべ751名の受験生が合格いたしました

2023年 中学受験合格実績（五十音順）

男子　＝130校のべ388名の輝くゴール＝

青山学院	2名	成蹊	2名
浅野	7名	聖光学院	4名
麻布	5名	成城	4名
市川	9名	成城学園	2名
栄光学園	2名	世田谷学園	5名
海城	8名	専修大松戸	3名
開成	4名	高輪	8名
開智	4名	中央大附属	3名
学習院	5名	筑波大駒場	1名
鎌倉学園	3名	東京都市大付属	6名
暁星	2名	桐朋	3名
慶応湘南藤沢	1名	東邦大東邦	7名
慶応中等部	2名	獨協	7名
慶応普通部	3名	都立小石川	1名
攻玉社	7名	日大二	3名
国学院久我山	4名	広尾学園	5名
駒場東邦	5名	法政大学	3名
栄東	17名	法政第二	3名
サレジオ学院	2名	本郷	7名
芝	8名	武蔵	3名
芝浦工大柏	3名	明大中野	5名
芝浦工大附属	4名	明大明治	3名
渋谷教育渋谷	4名	立教池袋	4名
渋谷教育幕張	4名	立教新座	5名
城北	7名	早稲田	6名
巣鴨	7名	早稲田高等学院	3名
逗子開成	6名	早稲田実業	2名
			他多数合格

女子　＝128校のべ363名の輝くゴール＝

青山学院	2名	女子学院	3名
青山横浜英和	1名	白百合学園	4名
跡見学園	4名	成蹊	4名
市川	7名	成城学園	3名
浦和明の星	8名	洗足学園	4名
桜蔭	3名	中央大附属	3名
鷗友学園	4名	中央大附属横浜	3名
大妻	7名	東京女学館	6名
大妻中野	4名	東邦大東邦	5名
学習院女子	4名	東洋英和	5名
神奈川大附属	3名	豊島岡女子	9名
鎌倉女学院	3名	都立白鷗	1名
吉祥女子	6名	都立三鷹	1名
共立女子	7名	日本女子大附属	2名
慶応湘南藤沢	1名	広尾学園	4名
慶応中等部	1名	フェリス女学院	2名
恵泉女学園	5名	雙葉	5名
晃華学園	3名	普連土学園	4名
香蘭女学校	6名	法政大学	3名
国学院久我山	4名	三田国際	2名
栄東	13名	三輪田学園	5名
実践女子学園	6名	明大明治	2名
品川女子学院	4名	山脇学園	7名
渋谷教育渋谷	2名	横浜共立	3名
渋谷教育幕張	3名	横浜雙葉	4名
淑徳与野	3名	立教女学院	3名
頌栄女子学院	5名	早稲田実業	1名
			他多数合格

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

◆ゴールデンウィーク集中授業のご案内◆

― このコースに入会金（33,000円/税込）は必要ありません ―

◆5月末までの期間限定コースになります。
◆指導料（税込・表にない時間数の設定もできます。）

6時間	8時間	10時間	14時間
54,450円	71,280円	87,450円	119,350円

○科目の設定は自由です。ご相談ください。
○オンラインでの受講も可能です。
○このコースに体験授業はありませんが、ご要望をうかがった上でお子さんに相応しい講師を人選いたします。
○担当講師を気に入っていただいた場合、その後継続も可能です。その際は入会金を申し受けます。

ゴールデンウィークは、夏前にまとまった勉強時間を確保する最後のチャンスです。この間の模擬試験の解き直しや弱点克服、塾の課題フォローなど、有意義にお役立てください。憧れの志望校合格へ一歩ずつ着実に歩みを進めましょう！

◆ 通常コースのご案内 ◆

指導料は月ごとの完全な後払い

●入会金　33,000円（税込）　一家庭無期限有効
●指導料　月額52,800円～79,200円（税込）
［週1回（各2時間）で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。
・講師の交通費は実費となります。
・ローン、チケット、長期前払い、教材の販売は行っていません。

入会を前提としない体験授業

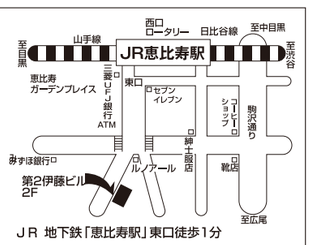
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後にお話しする時間も含めて、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■ご入会後の授業も含めて、オンライン授業にも対応しています。

これまでの37年間もそしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣します

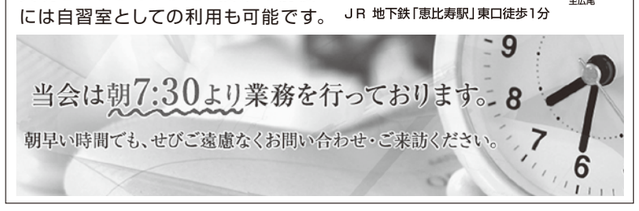
「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分



●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から　0120-14-3004
《受付時間》朝7：30～夜8：00（日・祝除く）※当会は朝7：30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。
●携帯電話から　☎03-3440-1940
●HPで最新情報更新中　麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F